

『書評キャンパス at 読書人 2022』

読書人編

本体1,000円＋税／A5判ブックレット／160頁

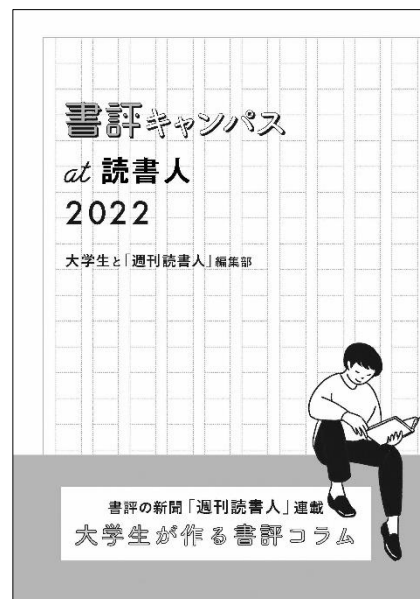
ISBN: 978-4-924671-64-5

大学生はどんな本を読み、どんなことを考えているのか？
 大好きな本を紹介する思いあふれる熱量高めの書評から、
 そんな切り口で…!?という独創的な書評まで。
書評を楽しみ、選書された本が読みたくなる、読書好きのための本。

2022年『週刊読書人』に掲載された約50本の学生書評だけでなく、
あの人気作家、訳者、担当編集者からのアンサーコメントもいただきました。
 実際の添削例に加え、読書推進事業「読書人カレッジ」の中から、

◎書評家・杉江松恋氏による、本に選ばれる「書評」講座

◎書評家／書評系YouTuber・渡辺スケザネ氏による、書くことを仕事にしたい人のための「読書術」講座
 を載録。読み方、書き方を学びたい、大学生、高校生、中学生、社会人にもおすすめの実用的な1冊です。



【書評キャンパス登場大学】（順不同）

大阪樟蔭女子大学、獨協大学、武蔵野大学、東京大学、名古屋経済大学、帝京大学、共立女子大学、上智大学、日本大学、明治学院大学、明治大学、國學院大學、桜美林大学、二松学舎大学、大阪大学、神戸松蔭女子学院大学、神戸海星女子学院大学、大阪国際大学、金沢大学、高崎商科大学、大東文化大学…

【取り上げられている本】（順不同）

『100万回死んだねこ』『友情』『ハーモニー』『自意識とコメディの日々』『消滅世界』『号泣する準備は出来ていた』『だれのための仕事』『コンビニ人間』『権威主義』『十代に共感する奴はみんな嘘つき』『ブレイン・プログラミング』『年年歳歳』『96敗—東京ヤクルトスワローズ』『i』『マルタの鷹』『オーデュボン』の祈り』『運命論を哲学する』『少年が来る』『神様の暇つぶし』『発達障害当事者研究』『鏡をみてはいけません』『放課後レシピで謎解きを』『凜として灯る』『密やかな結晶』『想像ラジオ』『夏物語』『十三世紀のハローワーク』『解説 百人一首』『正欲』『同志少女よ、敵を撃て』『檸檬先生』『きらめきを落とす』『異常論文』『R帝国』『夜と霧』『孤島の飛来人』『男が家事をしない本当の理由』『変な給食』『砂の女』『死刑について』『くるまの娘』『笹の舟で海をわたる』『ふしぎな図書館』『林住期』『未必のマクベス』『君か、君以外か。』『失われたものたちの本』…

◆◆事前予約受付中！【2月3日（土）受注締切】◆◆

電子メールでのお問い合わせ、ご発注も受け付けております。info@dokushojin.co.jp

番線印	株式会社読書人受注短冊	ご注文数
	書評キャンパス at 読書人 2022	
	大学生と「週刊読書人」編集部 本体：1,000円＋税 ISBN: 978-4-924671-64-5	冊
電話番号	—	—
FAX	—	—
ご担当者様名		

FAX 03-5244-5976 までご注文お待ちしております！